

生活習慣を見直してアクションを始めることが、省エネ達人への第一歩。まずはあなたのエコレベルを確認しましょう。
環境政策課/TEL674-7486

スタート

大掃除の前に、まずは掃除機のダストボックスから掃除しなければならない

冷蔵庫の中を定期的に整理している

換気扇やエアコンのフィルターの汚れは、必ず落とすようにしている

はい
いいえ

洗剤にはクエン酸や重曹など、環境負荷の少ないものなるべく選んでいる

ごみの分別が分からないときは、「高槻市ごみアプリ」などで調べている

エアコンは、見落としがちな「室外機」も掃除する

照明はLEDに切り替えている

冷蔵庫の上部などをしばらく掃除していない

エコレベル上級 ★★★

あなたこそ、真の「省エネ達人」です。今後は周りの人も巻き込んで、エコの輪を広げましょう

エコレベル中級 ★★

まずは、小さいアクションから。あなたをきっかけに、ムーブメントが巻き起こるかも

エコレベル初級 ★

まずはワンアクションから。地球の未来を救うのは、あなたかもしれません

アドバイス

溜まってしまったほこりや汚れを落とす年末恒例の大掃除。この機会に頑張ることで、家の中は一層ピカピカ、快適になりますね。せっかくなので、環境にやさしい大掃除にチャレンジして、爽やかな気分で大掃除を迎えてみませんか？

たかつき歴史アラカルト⑩

霊場を結ぶ交差点 檜田

市北部、檜田地区の田能から中畑へ向かう途中、中畑口バス停の手前に小さな石の道標が二つ並んでいます。

ひとつは上部が三角形の板碑(いたび)型で、「三十三所穴太寺九十町」「宝徳三」と刻まれています(写真左)。宝徳3(1451)年は室町時代にあたり、市内の道標に記された最古のものです。もうひとつには「右 あなう」「左 妙見」「文化九申」「羽州秋田郡」と刻まれています(写真右)。江戸時代後半の文化9(1812)年、この地で亡くなった東北地方の秋田からの巡礼者の供養を兼ねた道標です。

「穴太寺」「あなう」と記された穴太寺(あなおじ)は亀岡市にある西国三十三所霊場の21番札所で、20番札所の善峯寺(京都市)とを結ぶ道が檜田を經由していました。「妙見」とは能勢妙見山のこと、ちょうどこの地が、東は善峯寺、北は穴太寺、西は能勢の妙見山という著名な霊場の結節点に位置していたことを示しています。

檜田は現在では高槻と亀岡の往来の際の通過点ですが、電車やバスのない時代に霊場の間を徒歩で進む巡礼者にとっては、山越えしても檜田を經由して移動する方が近道だったのでしょう。

道端の小さな道標ではありますが、市内最古の紀年銘や東北秋田からの旅人がいたことも併せて、檜田の地が周辺の霊場を結ぶ交差点であったことをよく示していると言えるでしょう。

(埋蔵文化財調査センター)



二つの道標